

CST-J 実施・記録シート（OT向け）

CST-Jの実施内容と参加反応を記録し、必要に応じて併用した運動・認知課題も分けて残すための rehabilikunblog 独自様式です。

実施日	年 月 日	実施者	
対象 / グループ		参加人数	名
実施時間	分	実施場所	

1. CST-J の実施内容

テーマ / 活動内容	
導入・活動・まとめ	☐ 導入 ☐ 活動 ☐ まとめ / 主な内容：
手がかり・環境調整	☐ 座席 ☐ 視覚 ☐ 聴覚 ☐ 話す順番 ☐ 休憩 ☐ その他：

2. 参加・反応の観察

観察項目	良好	一部支援	難しい	メモ
参加の維持	☐	☐	☐	
発話・やり取り	☐	☐	☐	
活動への反応	☐	☐	☐	
疲労・表情	☐	☐	☐	

3. 運動・認知課題を併用した場合のみ記録

運動	☐ なし ☐ あり 姿勢： ☐ 座位 ☐ 立位 ☐ その他 内容 / 回数：
認知課題	☐ なし ☐ あり 内容： 難易度： ☐ 易 ☐ 適 ☐ 難
同時課題中の反応	☐ 安定 ☐ ミス増加 ☐ 会話低下 ☐ 疲労増加 ☐ その他：

※ この欄はCST-Jそのものの構成要素を示すものではありません。運動・認知課題を追加した場合に、追加内容をCST-Jの記録と分けて残すための欄です。

4. 調整・休憩・中止

実施中の変化	☐ なし ☐ 息切れ ☐ めまい ☐ 胸部症状 ☐ 表情不良 ☐ 集中低下 ☐ その他：
対応	☐ 継続 ☐ 休憩 ☐ 課題変更 ☐ 運動量調整 ☐ 座位へ変更 ☐ 中止 ☐ 相談
所見 / 対応内容	

5. 次回につなげる「1変更点」

今回は1つだけ変える	☐ テーマ / 活動 ☐ 手がかり ☐ 運動 ☐ 認知課題 ☐ 環境 ☐ 休憩
具体的な変更内容	

使い方： 毎回すべてを詳細に埋めるのではなく、「参加・反応」「追加した課題」「調整」「回次の1変更点」が担当者間で追えることを優先します。

【注意】本シートはrehabilikunblog が作成した独自の記録補助様式であり、CST-Jの公式記録用紙ではありません。CST-Jの正式な実施方法・教材・利用条件は、原著・公式資料等を確認してください。施設の安全基準、対象者の医学的状态、主治医等の指示を優先してください。